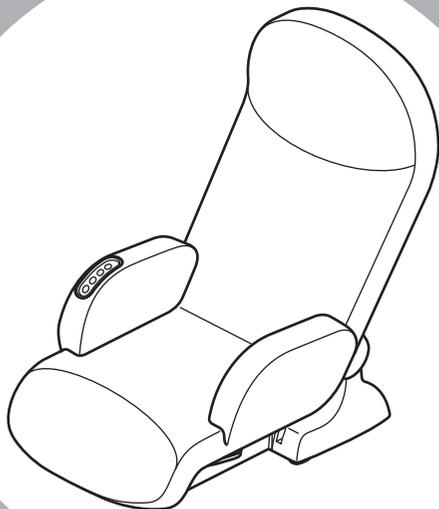


リラクゼーションチェア 品番 HEC-L20

家庭用

このたびは、リラクゼーションチェアをお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

この「取扱説明書」は「保証書」を兼ねております。販売店が所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。



も く じ

	ページ
安全上のご注意	1~4
各部のなまえとはたらき	5~6
設置のしかた	7~8
ご使用の前に	8
リクライニング角度の調節	9
マッサージのしかた	10
マッサージが終わったら	11
お手入れのしかた	11
故障かな?と思ったら	12
仕 様	13
保証とアフターサービス	14
保証書	裏表紙

上手に使って上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

ご愛用者登録について

下記のURLより愛用者登録及びアンケートのご記入をお願いします。

<http://products.jp.sanyo.com/support/user/index.html>

安全上のご注意

必ずお守りください。

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

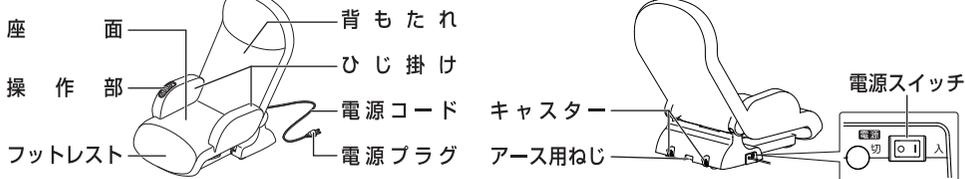


注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

※本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	水ぬれ禁止	分解禁止	水場での使用禁止
指示を守る	電源プラグを抜く	アース線接続	



警告

事故・ケガや体調不良を防ぐために



指示を守る

- 医師の治療を受けているときや次のような人は必ず医師と相談の上、使用する。
 - ・ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
 - ・悪性しゅよう(腫瘍)のある人
 - ・心臓に障害のある人
 - ・生理中の人や妊娠中または出産直後の人
 - ・糖尿病などによる高度な末しょう(梢)循環障害による知覚障害のある人
 - ・皮膚に創傷のある人
 - ・安静を必要とする人
 - ・体温38℃以上(有熱期)の人
(例：急性炎症症状【けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など】の強い時期、衰弱しているとき。)
 - ・骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、ねんざ(捻挫)、肉離れなど、急性【とう(疼)痛性】疾患の人
 - ・背骨に異常のある人や曲がっている人
 - ・かつて治療を受けたところまたは疾患部へ使用する人事故や体調不良をおこすおそれがあります。
- しばらく使用しても効果が現れない場合、医師または専門家に相談する。
- リクライニング角度を調節するときは、必ず周囲に人(特に子供)やペットがいないこと、障害物がないことを確認する。また、椅子の角度を傾けたまま放置しない。事故・ケガのおそれがあります。
- ご使用前には必ず、本体の布地が破れていないか確認する。破れが見つかった場合、ただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。布地が破れた状態で使用するとケガや感電のおそれがあります。



警告

事故・ケガや体調不良を防ぐために



禁止

- 医師からマッサージを禁じられている人は使用しない。
例：血栓〔そく(塞)栓〕症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎、皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など
- 自分で意思表示ができない人や自分で操作できない人には使用させない。
- 子供に使わせない。また、本体の上や周囲で遊ばせたり、使用中は子供を近づけない。
- 後ろから背もたれを、いきおいよく押さない。
背もたれが前方に折られたりたまることによる、事故・ケガのおそれがあります。
- 座面の下や布ごしに、手や足、頭などを入れない。
事故・ケガのおそれがあります。
- フットレストを手で持ち上げた状態や、背もたれを手で後方へ倒した状態で手を離さない。
安全のため、手を添えてゆっくり元の状態に戻す。
- ひじ掛けや背もたれの上には乗ったり座ったりしない。また、操作部に手をつけて立ち上がりたりしない。
転倒したり、事故・ケガのおそれがあります。

火災・感電・ショート・発火・電源コードの破損などを防ぐために



指示を守る

- 電源プラグにほこりが付着している場合は拭き取る。
火災の原因となります。
- 電源は交流100V専用コンセントを使用する。
火災や感電の原因となります。



禁止

- 電源コードを本体に巻きつけない。また、他の障害物に引っ掛けた状態で、リクライニングさせない。
電源コードに無理な力が加わると、断線や火災・感電の原因となります。
- 電源コードや電源プラグを傷つけない。
・破損させない、加工しない、無理な力を加えない(曲げる、引っ張る、ねじるなど)。
・たばねた状態で使用しない。 ・重い物を載せたり、挟み込んだりしない。
電源コードや電源プラグが破損し、火災や感電の原因となります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因となります。



電源プラグを抜く

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
感電や事故・ケガのおそれがあります。



水ぬれ禁止

- 本体や操作部に水やお茶などをこぼしたり、強い衝撃を与えない。
火災や感電・故障の原因となります。水やお茶をこぼしたときは、ただちに使用を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店で点検を受けてください。

事故・ケガや火災・感電を防ぐために



分解禁止

- 改造はしない。修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。
火災や感電や事故・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(別紙)にご相談ください。



注意

事故・ケガや体調不良などを防ぐために



指示を守る

- 使用前には、この取扱説明書に従って正常に動作することを確認する。
- 1回の使用は15分以内にする。
長時間の連続使用は、必要以上の刺激となり逆効果やケガの原因となります。
- マッサージ中は眠らない。
事故・ケガのおそれがあります。
- 本体は床面の水平な場所に置いて使用する。
不安定な場所では本体が転倒し、ケガをするおそれがあります。
- 使用中、身体に異常を感じたときは、ただちに使用を中止し、医師に相談する。
また、マッサージが強いと感じるときは早めに使用を中止する。
そのまま使用を続けると事故・ケガにつながるおそれがあります。
- 長期間使用しなかった場合は、使用前に正常にかつ安全に動作することを確認する。
また、電源コードおよび布地などに異常がないことを確認する。
事故・ケガの原因となります。
- 使用後は必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
子供のいたずらなどによる事故・ケガのおそれがあります。



禁止

- 椅子の角度を傾けたまま、椅子に乗り降りしない。
ケガをするおそれがあります。
- 背もたれを折りたたんだ状態で、背もたれの上に乗ったり、物を置かない。
故障や破損の原因となります。
- ポケットの中に物を入れた状態でマッサージをしない。
事故・ケガの原因となります。
- 背もたれ・ひじ掛け・座面に鋭利なものを押し付けない。
故障の原因となります。
- 素肌では使用しない。
ケガの原因となります。
- 人を乗せたまま移動させない。
本体が転倒し、ケガをするおそれがあります。
- マッサージおよび椅子としての目的以外には使用しない。
故障や事故・ケガの原因となります。
- 他の治療器と同時に使用しない。
気分が悪くなったり、体調不良をおこすおそれがあります。



電源プラグを抜く

- 停電のときはただちに電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
復帰したときに、事故・ケガのおそれがあります。

⚠️ 注意

火災・感電・ショート・発火を防ぐために



指示を
守る

- 電源プラグは確実に最後まで差し込む。
感電・ショート・発火の原因となります。
- 使用後はほこりを取り、湿気の少ないところに保管する。
ほこり・湿気がたまると火災や感電・故障の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。
また、電源プラグのほこりなどは定期的にとる。
感電・ショート・発火の原因となります。
- 動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため、ただちに使用を中止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に必ず点検・修理を依頼する。
感電・漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。



禁止

- ホットカーペット等の暖房器具の上やストーブ等の熱源の近くで使用しない。
感電・発火の原因となります。



水場での
使用禁止

- 浴室など湿気の多い場所では使用しない。
火災や感電および故障の原因となります。



電源プラグ
を抜く

- 使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。

アース



アース線
接続

- 安全のため、アース線を確実に取り付ける。(D種接地工事)
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース線の取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

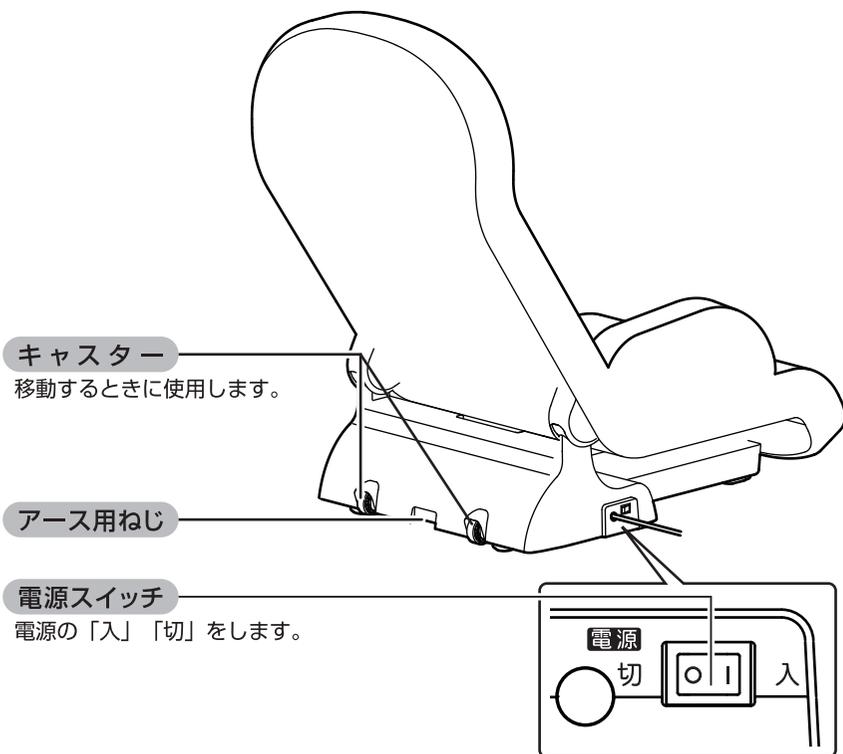
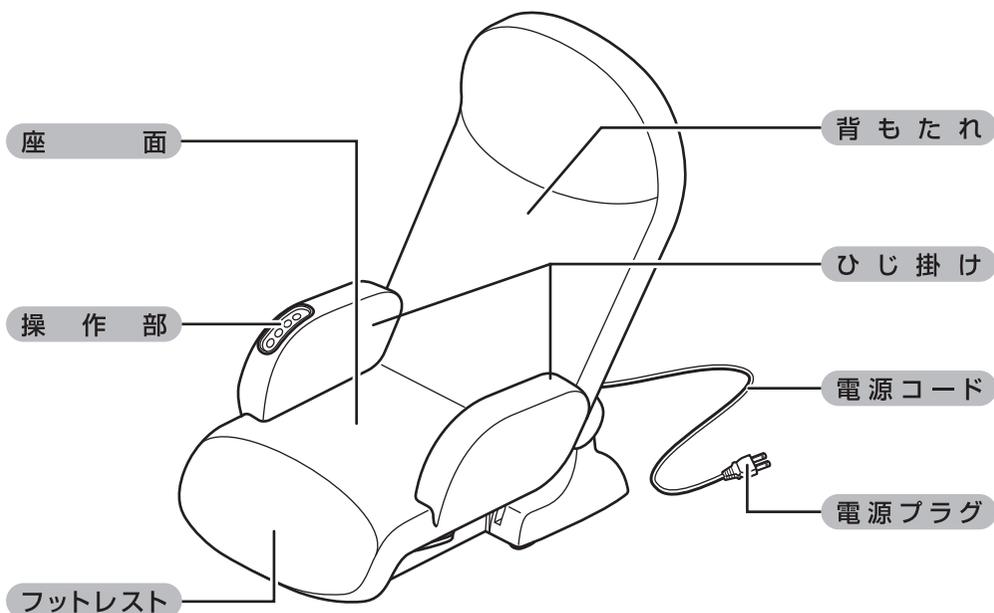
- アース線は水道管、ガス管、電話線や避雷針には絶対に取り付けない。
水道管……………途中がプラスチックの場合はアースになりません。
ガス管……………爆発や引火のおそれがあります。
電話線や避雷針…落雷のとき感電や発火のおそれがあります。

※この製品にアース線は付属されていません。

お願い

- 本製品を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。
環境汚染のおそれがあります。

各部のなまえとはたらき



操作部

非常時停止ボタン

身体に異常を感じたり、緊急で停止したいときに押します。

※再度マッサージするときは、「運転入/切 コース選択」ボタンを押してください。

リクライニングボタン

リクライニング角度を調節します。

 : ボタンを押すと、30~40秒間自動で椅子全体が後方へ傾きます。

 : ボタンを押している間、椅子全体が倒れた状態から元の状態に戻ります。

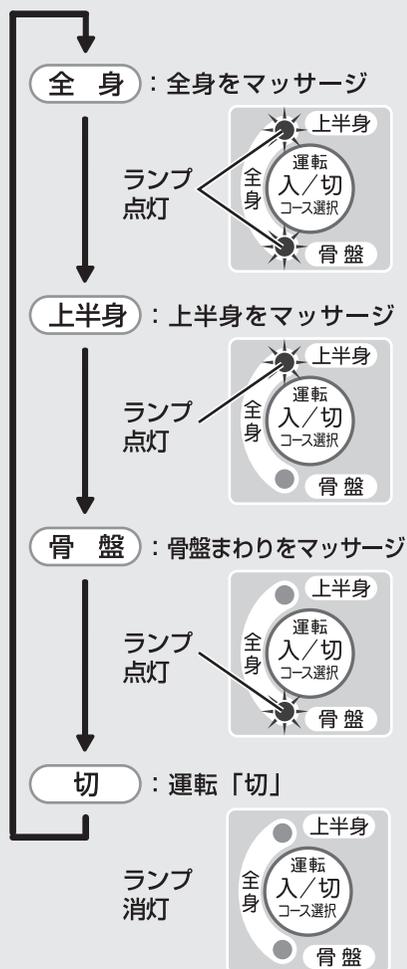
※リクライニング動作中は、マッサージが中断されます。



運転入/切 コース選択ボタン

運転の「入」「切」とお好みのコースを選択します。

※ボタンを押すごとにエアーマッサージのコースが切り換わり、ランプでコースを表示します。



設置のしかた

移動のしかた

■ 二人で持ち運ぶとき

- 背もたれを折りたたみ、ひじ掛けの下側から本体を持ち上げて移動する。
手をはさまないように注意してください。



🔔 お願い

- 移動するときは、必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 移動中、キャスターなどで踏まないように、電源コードを座面の上に置いて移動させてください。
- 傷つきやすい床面、畳、コンクリートの上では二人で運んでください。

■ キャスターで移動するとき

- 前側を浮かしてキャスターで移動する。

移動する前に「ベストポジション」ボタンを押して、あらかじめ椅子を倒した状態にしてください。



⚠️ 警告

- フットレストを手で持ち上げた状態や、背もたれを手で後方へ倒した状態で手を離さない。安全のため、手を添えてゆっくり元の状態に戻す。

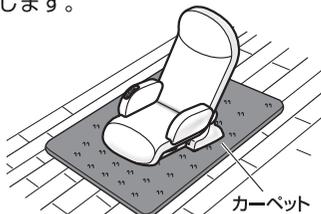
設置場所について

⚠️ 注意

- 本体は床面の水平な場所に置いて使用する。ケガをするおそれがあります。
- 浴室などの湿気が多い場所では使用しない。火災や感電および故障の原因になります。

1 設置場所にカーペットなどを敷く。

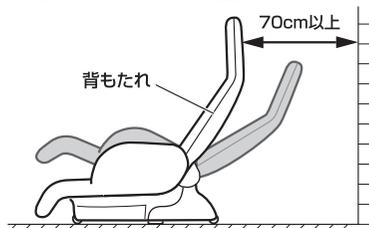
- 床面の傷つきを防止したり、運転中の音をやわげたりします。



※電線を有するカーペットなどは、使用しないでください。

2 リクライニングできるスペースを確保する。

- リクライニングをしたときに、頭を壁や物にぶつかけたり、壁や物と背もたれとの間に人がはさまれたりしないように、壁や物から十分なスペースを空けてください。
(目安として70cm以上)



🔔 お願い

- テレビやラジオなどのAV機器から1m以上離してください。雑音が入ることがあります。
- 直射日光が毎日長時間当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる場所は避けてください。

アースについて



注意

- アース線は水道管、ガス管、電話線や避雷針には絶対に取り付けない。

漏電した場合の感電防止のためにアース線を取り付けてください。
(アース線は付属していません。)

コンセントにアース端子がある場合

- アース線を、本体のアース用ねじとコンセントのアース端子に取り付けてください。

コンセントにアース端子がない場合

- お買い上げの販売店にご相談し、アース工事を行なってください。
- アース工事は電気工事士によるD種接地工事(第3種接地工事・有料)が必要です。



お願い

- アース線は長さにもたせて取り付けてください。また本体にはさんだり、巻きつけたりしないでください。

ご使用の前に

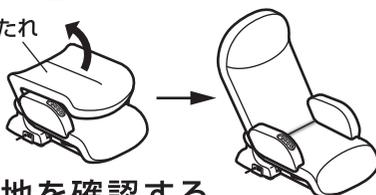


警告

- 使用前には、必ず、本体の布地が破れていないか確認する。破れが見つかった場合、ただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼する。布地が破れた状態で使用すると、ケガや感電のおそれがあります。
- 後ろから背もたれを、いきおいよく押さない。背もたれが前方へ折りたたまれることによる、事故・ケガのおそれがあります。

1 背もたれを起こす。

背もたれ



2 椅子の布地を確認する。

- 布地が破れていないか確認してください。

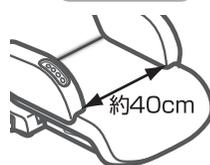
3 電源コードを確認する。

- コードの破損や傷つきがないか確認してください。
- 可動部に挟まれたり、本体の下敷きになっていないか確認してください。

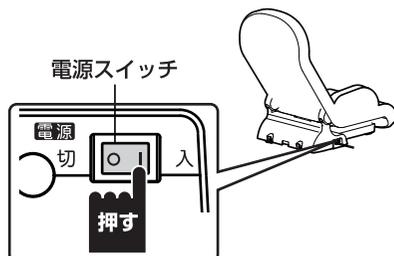
4 電源を入れる。

- 電源プラグをコンセントに差し込む。
- 電源スイッチを「入」にする。

お知らせ



- 座面の幅は約40cmです。個人差はありますが、目安として、ヒップサイズ 100cmぐらいの方まで、ご使用できます。



リクライニング角度の調節

椅子に座る前に

リクライニング「」ボタンを押して、椅子の角度を戻す。

- 椅子の角度を傾けたまま座ると危険ですので、椅子の角度を完全に戻してから座ってください。

1 椅子の中央に座る。

- 腰が背もたれにつくように深く腰かけてください。

❗お願い

- 座面の上に立たないでください。
転倒による事故やケガをすることがあります。

2 椅子の角度を調節する。

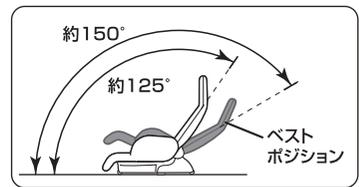
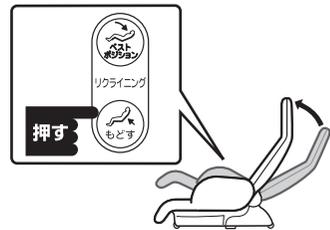
「リクライニング」ボタンを押して、お好みの角度に調節する。



「ベストポジション」ボタンを押すと、30~40秒間自動で椅子全体が後方に傾きます。

「もどす」ボタンを押すと、押している間、椅子全体が倒れた状態から元の状態に戻ります。

- 「ベストポジション」ボタンを押してからのリクライニング動作（30~40秒間）を途中で停止したい場合は、「リクライニング」ボタンを押してください。また、「運転入/切 コース選択」ボタンを押しても、リクライニング動作は停止しますが、同時にマッサージを開始します。
- ※お好みの角度まで椅子が倒れない場合があります。自動停止後、再度「ベストポジション」ボタンを押してください。
- ※椅子が最大にリクライニングした状態（ベストポジション）でも、「ベストポジション」ボタンは受け付けませんが、椅子の角度はそれ以後方へは傾きません。



❗「ベストポジション」ボタンを押しても、背もたれが倒れない場合・・・前側に体重がかかりすぎている可能性があります。

- ※腰が背もたれにつくように深く腰を掛け、膝を曲げた状態で背もたれに体重を掛けるように足で床を軽く押しながら、「ベストポジション」ボタンを押してください。



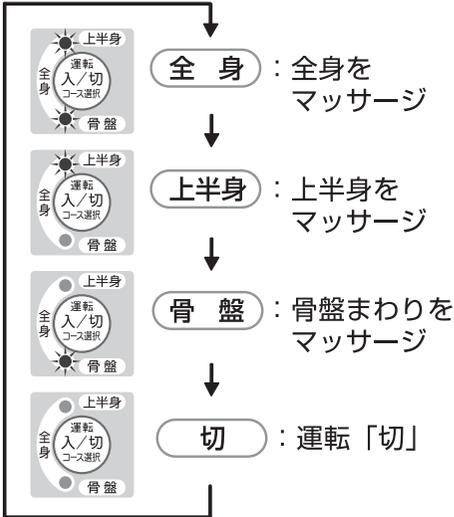
警告

- リクライニング角度を調節するときは、必ず周囲に人(特に子供)やペットがいないこと、障害物がないことを確認する。また、椅子の角度を傾けたまま放置しない。事故・ケガのおそれがあります。
- フットレストを手で持ち上げた状態や、背もたれを手で後方へ倒した状態で手を離さない。安全のため、手を添えてゆっくり元の状態に戻す。

マッサージのしかた

1 「運転入／切 コース選択」ボタンを押します。

- ボタンを押すごとにマッサージのコースが切り換わり、ランプでコースを表示します。



※マッサージ中に、椅子の角度を調節できます。

【「ベストポジション」ボタンを押した場合】

マッサージを中断し、30～40秒間自動で椅子が後方へ倒れた後、マッサージを再開します。リクライニング動作中に「運転入／切 コース選択」ボタン、または「リクライニング」ボタンを押すと、リクライニング動作を停止し、マッサージを再開します。

【「もどす」ボタンを押した場合】

マッサージを中断し、ボタンを押している間、椅子の角度が戻ります。ボタンを離すと、マッサージを再開します。

2 約15分後、マッサージが自動的に終了します。

- 約15分経過するとタイマーがはたらき、マッサージが停止し、ランプは全て消灯します。

身体に異常を感じたり、緊急で停止したいときは

非常時
停止

非常時 停止ボタンを押す。

- すべてのマッサージ、およびリクライニング動作がその場で停止します。
- 再度マッサージするときは、「運転入／切 コース選択」ボタンを押してください。

警告

- 医師の治療を受けているときや次のような人は必ず医師と相談の上、使用する。
 - ・ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
 - ・悪性しゅよう(腫瘍)のある人・心臓に障害のある人
 - ・生理中の人や妊娠中または出産直後の人
 - ・糖尿病などによる高度な末しょう(梢)循環障害による知覚障害のある人
 - ・皮膚に創傷のある人
 - ・安静を必要とする人
 - ・体温38℃以上(有熱期)の人
(例：急性炎症症状 [けん]倦怠、悪寒、血圧変動など)の強い時期、衰弱しているとき。)
 - ・骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、ねんざ(捻挫)、肉離れなど、急性[とう(疼)痛性]疾患の人
 - ・背骨に異常のある人や曲がっている人
 - ・かつて治療を受けたところまたは疾患部へ使用する人事故や体調不良をおこすおそれがあります。
- 医師からマッサージを禁じられている人は使用しない。
例：血栓 [そく(塞)栓] 症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎、皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)など

注意

- 使用中、身体に異常を感じたときはただちに使用を中止し、医師に相談する。また、マッサージが強いと感じるときは早めに使用を中止する。そのまま使用を続けると事故・ケガにつながるおそれがあります。
- 1回の使用は15分以内にする。
長時間の連続使用は、必要以上の刺激となり逆効果やケガの原因となります
- 素肌では使用しない。
ケガの原因となります。
- マッサージ中は眠らない。
事故・ケガのおそれがあります。

マッサージが終わったら

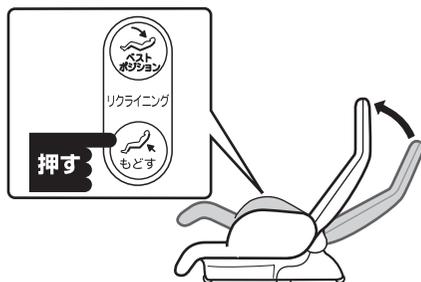
警告

- リクライニング角度を調節するときは、必ず周囲に人(特に子供)やペットがいないこと、障害物がないことを確認する。また、椅子の角度を傾けたまま放置しない。事故・ケガのおそれがあります。
- フットレストを手で持ち上げた状態や、背もたれを手で後方へ倒した状態で手を離さない。安全のため手を添えてゆっくり元の状態に戻す。

注意

- 使用後は必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く。子供のいたずらなどによる事故・ケガのおそれがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。また、電源プラグのほこりなどは定期的にとる。感電・ショート・発火の原因となります。

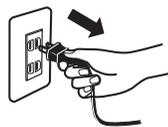
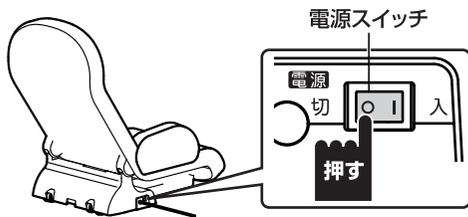
1 リクライニング「」ボタンを押して、椅子の角度を元の状態に戻す。



2 電源を切る。

①電源スイッチを「切」にする。

②電源プラグをコンセントから抜く。



お手入れのしかた

警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。

お願い

- お手入れにはベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しないでください。変色、変形、割れの原因となります。

背もたれ、座面、ひじ掛け

- 日常のお手入れは、エチケツトブラシを軽くかけてください。

本体(プラスチック部、金属部)

- うすめた台所用中性洗剤にやわらかい布をひたして、よく絞ってから、拭いてください。その後、から拭きをしてください。

操作部

- 乾いたやわらかい布で拭いてください。
※ぬれた布で拭かないでください。

故障かな？と思ったら



警告

- 次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご相談ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

動作中発生する音や感覚について

ご使用中に下記のような動作音や感覚がありますが、構造上やむをえず発生するもので異常ではありません。(機能等には影響ありません)

- ・ エアーマッサージの音
 - （ブシュッ音（切替弁の音）
 - シュー音、スー音（排気音）
 - ブー音、ジー音、ヒー音（ポンプの動作音）
 - パコ音、パン音（エアバッグのふくらむときの音）
- ・ 座面のがたつき
- ・ リクライニング時のがたつき

症 状	調 べ る と こ ろ	直 し か た
リクライニングの音（ブー音）はするが、リクライニングしない	● 障害物に当たっていませんか。	● 障害物を取り除いてください。 
	● ベストポジションの位置に到達していませんか。	● ベストポジションの位置に到達しているため、それ以上後方へはリクライニングしません。もう一度「リクライニング」ボタンを押すと、リクライニング動作は止まります。 
動作しない	● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 
	● 電源スイッチが「入」になっていますか。	● 電源スイッチを「入」にしてください。 
リクライニングが遅いまたは動かない	● 座面の前側に体重がかかりすぎていませんか。	● 腰が背もたれにつくように深く腰をかけ、足でゆっくりと床を押す。 
マッサージの途中で運転が停止した	● 「運転入／切 コース選択」ボタンを押してから、約15分経過していませんか。	● タイマーのはたらきによるもので故障ではありません。 
	● マッサージ中に「リクライニング」ボタンを押しませんでしたか。	● 安全のために行なっている動作で故障ではありません。 

お願い

- 本製品は、体重100kg未満の方がご使用対象です。体重100kg以上の方は使用しないでください。

仕様

- 取扱説明書には商品の色記号の表示を省略しています。
- 包装箱に表示している品番の()内の記号が色記号です。

販売名	リラクゼーションチェア HEC-L20
医療機器認証番号	221ABBZX00184000
類別	機械器具 77 バイブレーター
一般的名称	家庭用エアマッサージ器 (JMDNコード 34663000)
医療機器分類	管理医療機器
使用目的、効能または効果	あんま、マッサージの代用。一般家庭で使用すること。
製造販売業者	三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社 兵庫県加西市鎮岩町194番地の4
製造業者	DAITO-OSIM HEALTHCARE APPLIANCES (SUZHOU) CO., LTD. (中国)

電源	AC100V 50-60Hz 共用
消費電力	45W
定格時間	30分
タイマー	約15分
寸法	幅:約590×奥行:約890×高さ:約890mm リクライニングしていないとき(最大起立時)
	幅:約590×奥行:約1140×高さ:約750mm リクライニングしているとき(最大傾倒時)
	幅:約590×奥行:約780×高さ:約450mm 収納状態(背もたれを折りたたんだ状態)
質量	約21kg
コード長さ	約2m
外装布地	ポリエステル
リクライニング角度	約125~約150度
リクライニング方法	エアバックの膨縮によるリクライニング
エア圧力	50Hz 約30kPa、60Hz 約38kPa ※部位によって若干の違いがあります。

保証とアフターサービス (必ずお読みください。)

保証書

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙についております。販売店にて所定事項を記入しますので、記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このリラクゼーションチェアの機能を維持するために必要な補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」(別紙)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

- 12ページ(故障かな?と思ったら)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用中を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さま メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ 販売店名	TEL () -		

愛情点検

●長年ご使用のリラクゼーションチェアの点検を!



こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- 運転中、異常な音がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常・故障がある。

▶
ご使用
中止

故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社

三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社

家電事業部

〒675-2332 兵庫県加西市鎮岩町194番地の4